

【調査結果の概要】

1 令和4年6月30日現在の在庫量

令和4年6月30日現在における1農業経営体当たりの米の在庫量は292kgとなり、前年に比べ3.2%増加した。

このうち精米を除く在庫量は277kgとなり、前年に比べ4.9%増加した。

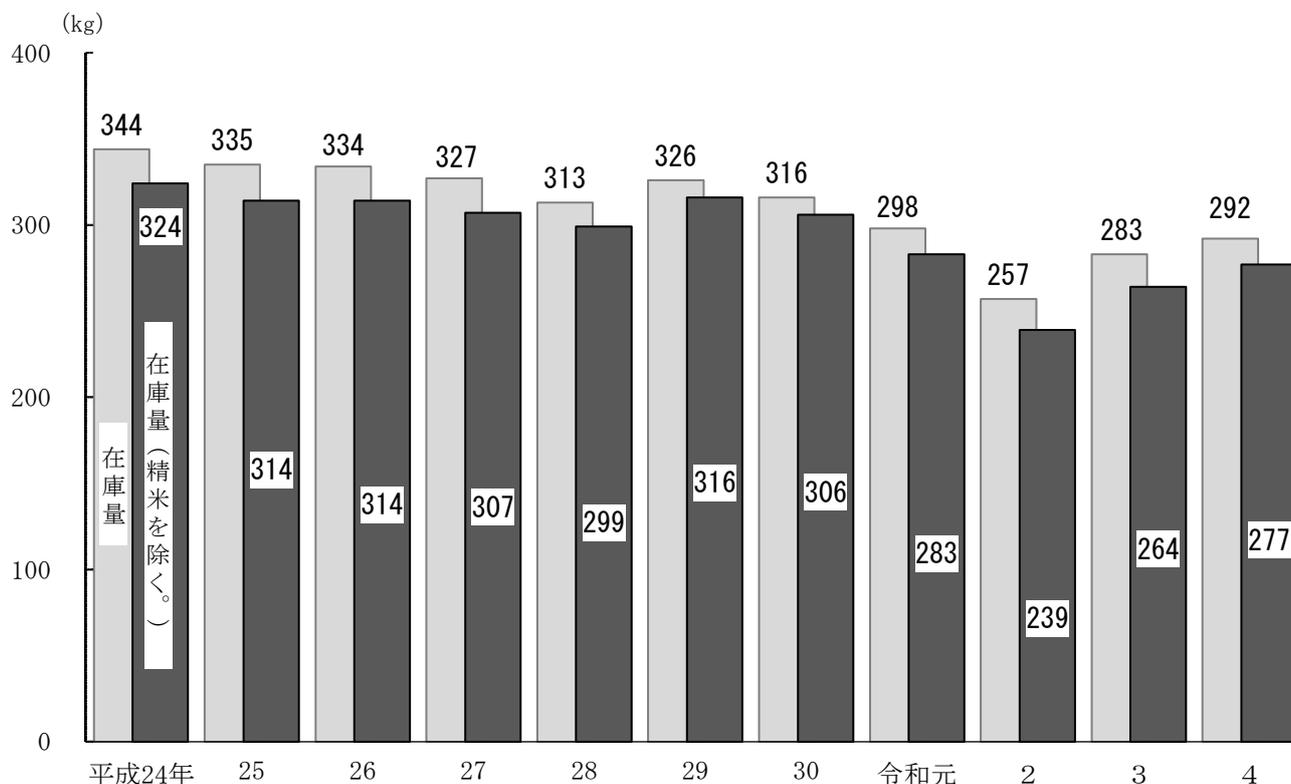
表1 6月30日現在における米の在庫量（全国）

区分	令和3年 6月30日現在	令和4年 6月30日現在	前年との比較	
			対差	増減率
	kg	kg	kg	%
在庫量	283	292	9	3.2
うち精米を除く。	264	277	13	4.9

注：1 在庫量とは、農業経営体が保管している主食用の米穀の量をいい、販売予約済又は手付金受領済のものであっても、現品を当該農業経営体以外の者に引き渡していないものを含む（以下同じ。）。

2 玄米換算した数値である（以下同じ。）。

図1 6月30日現在における米の在庫量の推移（全国）



注：平成30年（平成29年調査）までの調査対象は販売農家であるが、令和元年（平成30年調査）以降の調査対象は農業経営体である。

2 令和3年の米の収穫量、販売量、在庫量等

- (1) 令和3年（令和3年6月～令和4年5月）における1農業経営体当たりの米の収穫量は8,339kg、販売量は7,460kg、自家消費量は346kgとなり、前年に比べそれぞれ182kg（2.2%）の増加、1kg（0.0%）の減少、5kg（1.4%）の減少となった。
- (2) 令和4年5月31日現在の1農業経営体当たりの米の在庫量は380kgとなり、前年に比べ32kg（9.2%）の増加となった。

表2 米の収穫量、販売量、在庫量等（全国）

区分	令和2年	3	前年との比較	
			対差	増減率
	kg	kg	kg	%
収 穫 量	8,157	8,339	182	2.2
購 入 量	117	109	△ 8	△ 6.8
販 売 量	7,461	7,460	△ 1	0.0
無 償 譲 渡 量	222	237	15	6.8
自 家 消 費 量	351	346	△ 5	△ 1.4
5月31日現在の在庫量	348	380	32	9.2

注：5月31日現在の在庫量は、令和2年は令和3年5月31日現在、令和3年は令和4年5月31日現在の在庫量である。

3 令和3年の水稲うるち米の販売先別販売量の割合

令和3年における1農業経営体当たりの水稲うるち米の販売先別販売量の割合は、JA等が最も多く69.7%、卸・小売業者が16.3%、外食事業者が1.2%、一般消費者等が10.8%となった。

図2 水稲うるち米の販売先別販売量の割合（全国）

